

停電・電気設備に関するお問い合わせ

受付時間 平日 / 9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始・5月1日を除く)

道北統括支店 お客さまサービスグループ	0120-060-124	小樽支店 お客さまサービスグループ	0120-060-591
稚内ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-135	余市ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-593
浜頓別ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-140	岩内ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-596
天塩ネットワークセンター	0120-060-139	寿都ネットワークセンター	0120-060-596
羽幌ネットワークセンター	0120-060-163	倶知安ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-599
名寄ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-167	道東統括支店 お客さまサービスグループ	0120-060-732
留萌ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-174	足寄ネットワークセンター	0120-060-734
深川ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-192	新得ネットワークセンター	0120-060-735
富良野ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-195	池田ネットワークセンター	0120-060-738
北見支店 お客さまサービスグループ	0120-060-219	大樹ネットワークセンター	0120-060-739
紋別ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-229	釧路支店 お客さまサービスグループ	0120-060-669
遠軽ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-237	中標津ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-674
網走ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-239	弟子屈ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-684
斜里ネットワークセンター	0120-060-241	根室ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-695
道央統括支店 お客さまサービスグループ	0120-060-327	道央南統括支店 お客さまサービスグループ	0120-060-852
札幌北ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-328	富川ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-853
札幌西ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-329	日高ネットワークセンター	0120-060-853
札幌東ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-339	静内ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-854
札幌南ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-342	浦河ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-856
千歳ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-348	室蘭支店 お客さまサービスグループ	0120-060-813
岩見沢支店 お客さまサービスグループ	0120-060-408	道南統括支店 お客さまサービスグループ	0120-060-912
滝川ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-409	八雲ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-913
栗山ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-412	江差ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-914
		福島ネットワークセンター お客さまサービス課	0120-060-915

※電気がつかないなど、緊急の場合は24時間承ります。 ※電話が繋がりにくい場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
※お掛け間違いのないようお願いいたします。

災害時 停電時

# 電気の安全ガイド

ご家庭で電気を安全にお使いいただくために



ほくでんネットワークホームページ

<https://www.hepco.co.jp/network/> ほくでんネットワーク

ほくでんネットワークホームページ  
「停電情報」

「現在停電中の住所」「発生日時」  
「現在の停電戸数」など  
詳しい情報をお知らせしています。

パソコン・スマホから

ほくでんネットワーク 停電情報

大規模災害時には、北海道電力ネットワーク  
公式Twitter、Facebookでも停電情報をお知らせします。



北海道電力ネットワーク  
公式Twitterアカウント



北海道電力ネットワーク  
公式Facebookページ

転出時のお願い

お引越される際は、電気の  
ブレーカーを「切」にして  
ご退出ください。



コード

- 束ねて使わないようにしましょう。
- 家具などで踏まないようにしましょう。
- テーブルタップのタコ足配線はキケンです!

プラグ

- 抜くときは根元を持ちましょう。
- 濡れた手で触らないようにしましょう。
- 乾いた布などで、定期的に掃除しましょう。

## 北海道電力ネットワーク株式会社

北海道電力株式会社の送配電部門が分社化し、2020年4月1日から「北海道電力ネットワーク株式会社」として事業を開始しました。  
私たちは、これまで培ってきた知識と技術をもとに、「良質で低廉な電気の安定供給」という変わらない使命をもって、地域の発展に貢献してまいります。

小売電気事業者につきましては、資源エネルギー庁ホームページの  
登録小売電気事業者の一覧をご確認ください。

資源エネルギー庁 登録小売電気事業者一覧

# 災害に備えて

いざというときに落ち着いて行動ができるよう、日頃から準備や確認をしておきましょう。

## 日頃の準備

- 懐中電灯 (電池残量は定期的に確認を)
- 携帯ラジオ (電池式や手動充電できるもの)
- 食料品・飲料水 (3日分程度)
- 携帯電話やスマートフォンの予備バッテリー
- 常備薬
- 軍手 など



### 冬は寒さへの備えも忘れずに

- カセットボンベや灯油式のポータブルストーブ
- 簡易カイロ
- 防寒衣
- 毛布・寝袋 など



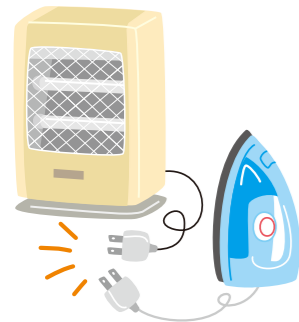
### 豆知識 懐中電灯ランタン

停電したとき、懐中電灯の上に水を入れてペットボトルをのせると光が乱反射して、ランタン代わりになります。



## 地震のときは

### 電熱器具のプラグを抜く



### 避難するときはブレーカーを切る



アイロンや電気ストーブなどは火災の原因になりやすいので、揺れを感じたら、すぐにスイッチを切り、コンセントからプラグを抜きましょう。また、家の外に避難するときは、ブレーカーを「切」にしましょう。

### 豆知識 なぜ避難するときにブレーカーを切るの？

地震で電気ストーブなどの電熱器具が倒れ、ヒーター部分に可燃物が触れた状態で電気が復旧すると、そこから発火して火災になることがあります。このような「通電火災」を防ぐため、避難する際にはブレーカーを切っておくことが大切です。

## 台風や低気圧に備えて



- 強風で屋根などが飛び、電線に接触して断線する場合があります。あらかじめ家屋まわりの点検や修理をしておきましょう。
- 落雷による電気製品の故障を防ぐため、雷が発生したときはコンセントからプラグを抜きましょう。

## 切れた電線には絶対に近づかない



切れたり垂れ下がっている電線などを発見したときには、感電のおそれがありますので、絶対に近づいたり触れたりせず、お近くのほくでんまでご連絡ください。

## 災害のあとは安全チェックを



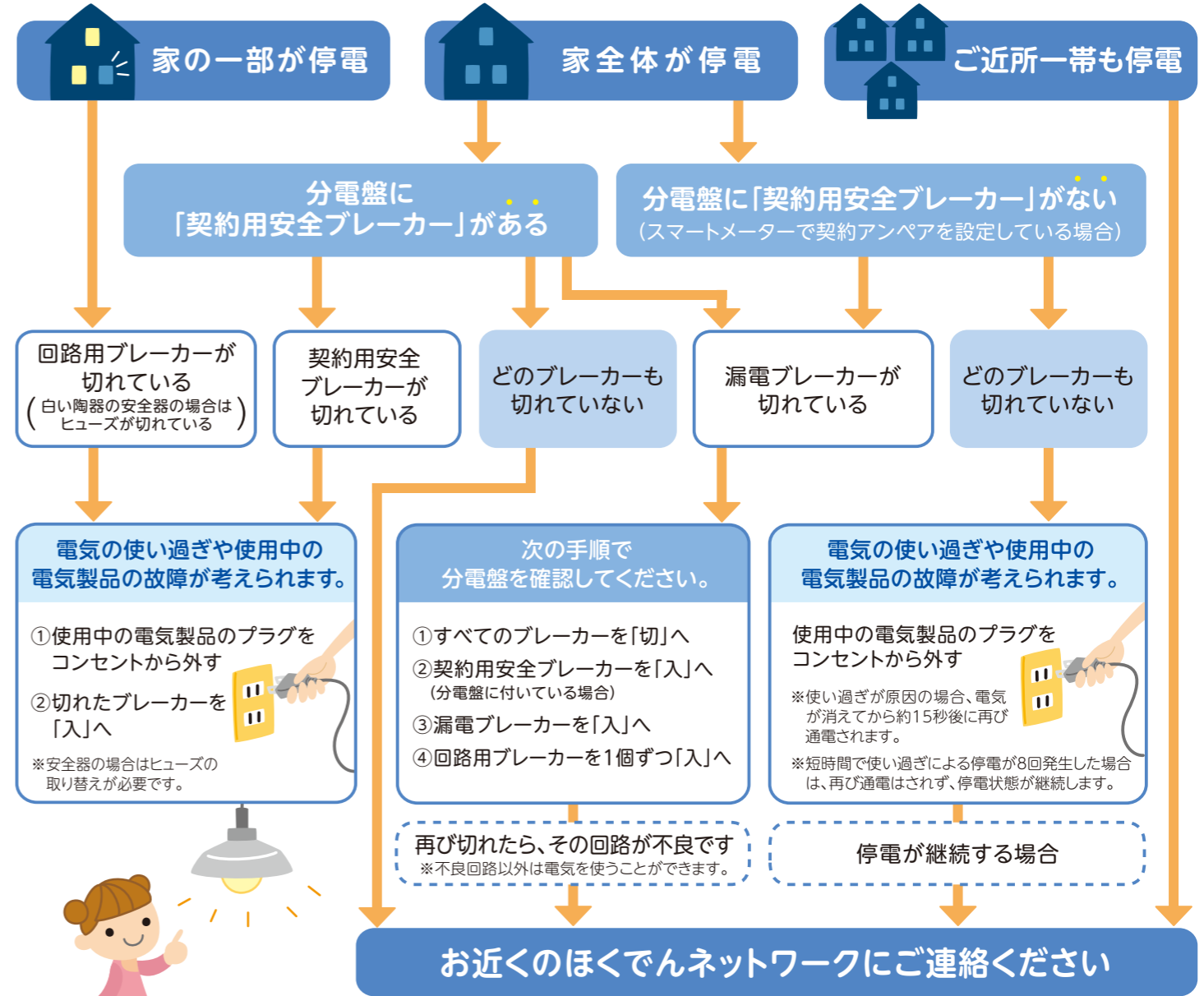
災害で壊れたり、水に浸かった電気製品や屋内配線は、電気店などで修理・点検のうえ、安全を確認してから使いましょう。

### 使用する際は、ご注意ください!

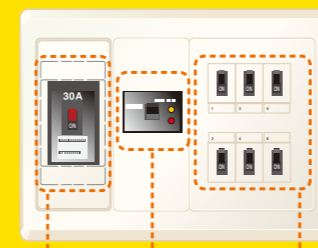
- 照明代わりにローソクを使うときは、火災に十分注意しましょう。
- 小型発電機は短時間であっても室内では絶対に使用しないでください。また、暖房や調理のため、室内で木炭や練炭を七輪などで使用しないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあるため、必ず屋外や風通しのよい場所で使いましょう。

# 停電したときは

まずは落ち着いて、以下の流れで確認してみましょう。



### 家庭用分電盤 (イメージ)



- 漏電ブレーカー
- 回路用ブレーカー
- 契約用安全ブレーカー\*

\*スマートメーターで契約アンペアを設定している場合は、契約用安全ブレーカーはありません。

### よくブレーカーが切れるのだけど、どうして?

同時にたくさんの電気製品を使っていませんか?

例えば... 20A (アンペア) 契約の場合は、同時に2,000Wまで使えます。

3,800W

ホットプレート (1,300W) + 炊飯器 (1,300W) + ドライヤー (1,200W) = 3,800W

容量オーバーでブレーカーが切れます!

容量オーバーにならないようにするには? 電気製品を同時に使わないなどの工夫をしましょう。

それでもよくブレーカーが切れる場合は、ご契約アンペアの変更をおすすめします。